

検証意見書

SGS

2024年9月30日
意見書番号：SGS24/069

ルネサス エレクトロニクス株式会社
東京都江東区豊洲三丁目2番24号（豊洲フォレシア）
代表執行役社長兼 CEO
柴田 英利 様

検証目的

SGSジャパン株式会社（以下、当社）は、ルネサス エレクトロニクス株式会社（以下、組織）からの依頼に基づき、組織のホームページに掲載された社会性データ（以下、ステートメント）について、検証基準（当社の検証手順）に基づいて検証を実施した。本検証業務の目的は、組織の対象範囲にかかるステートメントについて、判断基準に照らし適正に算定・報告されているかを独立の立場から確認し、第三者としての意見を表明することである。ステートメントの作成及び公正な報告の責任は組織にある。

検証範囲

検証対象は、組織のホームページに掲載された、組織が特定した社会性データ 11項目である。
対象期間は 2023年1月1日～2023年12月31日である。
詳細な検証対象範囲は別紙参照。

検証手順

本検証業務は、検証基準に則り、限定的保証水準にて次の手続きを実施した。

- 算定体制の検証：検証対象の集計・算定・報告方法に関する質問、及び関連資料の閲覧
- 定量的データの検証：本社における証憑突合及び関連資料の閲覧

判断基準は、組織が定めた手順を用いた。

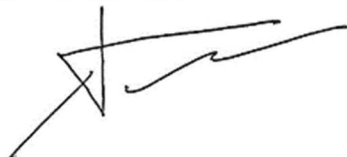
結論

前述の要領に基づいて実施した検証手続の範囲において、組織のステートメントが判断基準に従って、算定及び報告されていないと認められる重要な事項は発見されなかった。
なお、当社は、組織から独立しており、公平性を損なう可能性や利害の抵触はない。

SGSジャパン株式会社

神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパーク ノーススクエア I
ビジネス アシュアランス
認証・認定統括責任者

竹内 裕二



1 / 2

本書面は、SGSジャパン株式会社によってwww.sgs.com/terms_and_conditions.htmで参照することができる「認証サービスの一般条件」に従って発行されたものであり、「認証サービスの一般条件」に規定されている責任の制限と補償に関する条項および管轄に関する条項等に従います。この書面に記載された内容は検証を行った時点におけるまた適用される場合は組織の指示の範囲内における確認内容を示しています。組織およびこの書面に関するSGSジャパン株式会社の責務は取引文書におけるすべての権利および義務の遂行から、免除させるものではありません。本書面の内容または体裁について、許可なく偽造、変造または改ざんすることは違法であり違反した場合には法令に基づくあらゆる範囲において罰せられる可能性があります。

別紙

2024年9月30日
意見書番号：SGS24/069

検証対象範囲の詳細

検証対象	検証範囲	ステートメント
1 海外重要ポジションに占める現地化比率及び現地責任者による管理社数	海外グループ 46社 (2023年12月31日時点)	比率 78.3% 現地責任者による管理 36社
2 管理職に占める女性比率	グローバル (2023年12月31日時点)	8.6%
3 課長相当管理職に占める女性比率	グローバル (2023年12月31日時点)	8.9%
4 退職率	グローバル 日本	グローバル 7.6% 日本 3.7%
5 休業労働災害発生率及び発生件数	グローバル	発生率 0.03% 発生件数 6件
6 障がい者雇用率	日本 (2023年6月1日時点)	2.24%
7 育児休職制度利用者数	日本	55人
8 配偶者出産休暇利用者数	日本	24人
9 育児短時間勤務制度利用者数	日本	74人
10 介護休職制度利用者数	日本	4人
11 管理職レベルの平均報酬及び男性に対する女性の比率	日本	男性平均 11.8百万円 女性平均 11.7百万円 比率 99.2%

※ 表中の“グローバル”とは組織単体及び国内・海外グループ会社を指し、“日本”とは組織単体及び国内グループ会社を指す

※ 検証項目 No.11 は、算定範囲にグループ外への出向者及びグループ内への出向者の内、海外赴任者は含まず